

次期 滋賀県農業・水産業基本計画骨子素案 (案)

資料3 第2回農業・水産業基本計画審議会
令和2年(2020年)1月29日(水)
滋賀県農政水産部

はじめに (性格・計画期間)

<性格>

- ・滋賀県基本構想を上位計画とし、本県農業・水産業の基本的な施策の展開方向を示す
- ・県民と基本理念を共有し、その実現に向けて生産者、消費者、市町・関係団体等が主体的に取組を進めるための**共通の指針**
- ・SDGsの特徴を生かし、「**経済**」・「**社会**」・「**環境**」のバランスを図りながら、将来にわたって持続可能な滋賀の農業・水産業の実現を目指す

<計画期間>

- ・10年後(2030年)の目指す姿を実現するために実践する**令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)までの5年間の計画**

1 2030年の展望

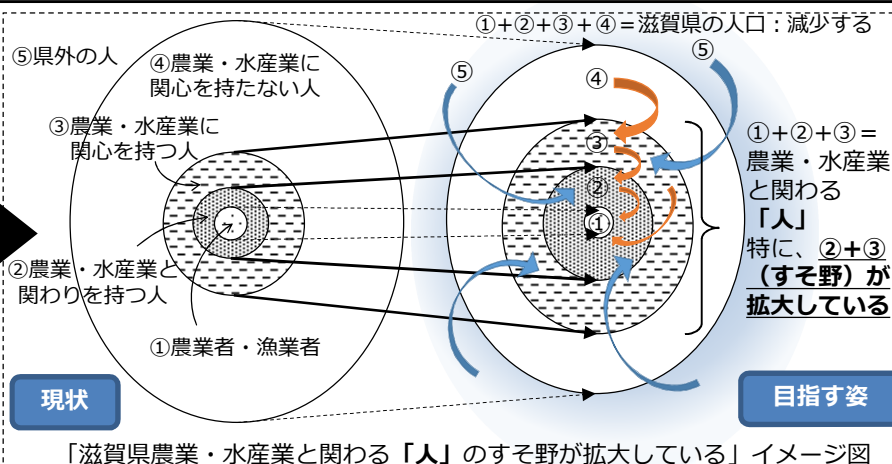
(1) 滋賀県の農業・水産業を取り巻く情勢

- ・社会・経済をめぐる情勢
キーワード：人口減少・高齢化、貿易自由化、第4次産業革命 など
- ・自然環境と災害
キーワード：気候変動、脱炭素社会、生態系バランス など
- ・国の政策の方向
キーワード：新たな食料・農業・農村基本計画 など

(2) 滋賀県の農業・水産業の現状と想定されるリスク

- ・担い手、農村の資源、農業生産、消費・流通、環境、水産業の分野別の現状と想定されるリスク

特に、「人」の不足が深刻



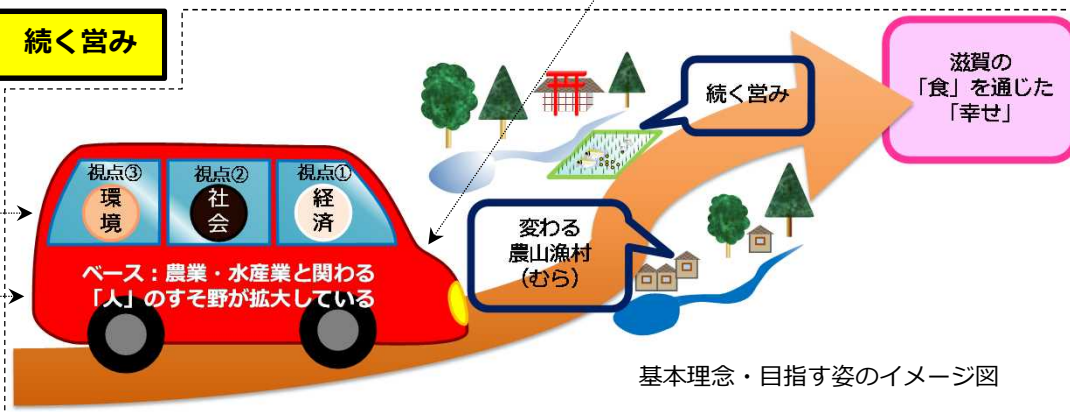
2 基本理念

滋賀の「食」を通じた「幸せ」 変わる農山漁村(むら) 続く営み

3 目指す2030年の姿

- 視点① 「**経済**」活動としての農業・水産業の競争力が高まっている
- 視点② 農村「**社会**」が次世代に引き継がれている
- 視点③ 琵琶湖を中心とする「**環境**」が守られ、リスクに対応している

ベース 滋賀県農業・水産業と関わる「人」のすそ野が拡大している



4 県の政策の方向性

「**経済**」活動としての農業・水産業の競争力を高めるための政策
農村「**社会**」を次世代に引き継ぐための政策
琵琶湖を中心とする「**環境**」を守り、リスクに対応するための政策

滋賀県農業・水産業と関わる「人」のすそ野を拡大するための政策

「成果目標」(KPI)の設定

5 政策の推進方法

他分野(商工・観光、教育など)との連携、国・市町・関係団体との連携、進行管理 など

6 参考資料

策定経過、用語解説、成果目標(KPI)一覧 など

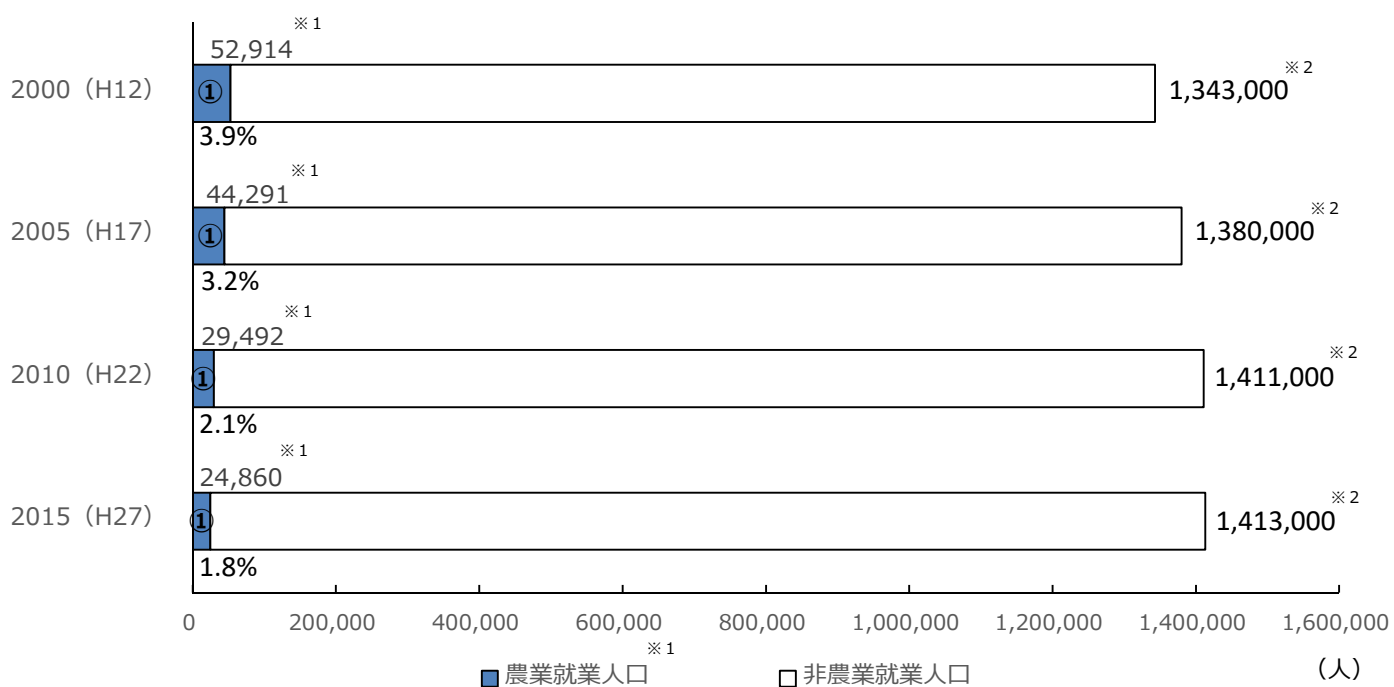


図1 滋賀県の人口と農業就業人口の推移

出典：※1 農林業センサス（農林水産省） ※2 国勢調査（総務省）

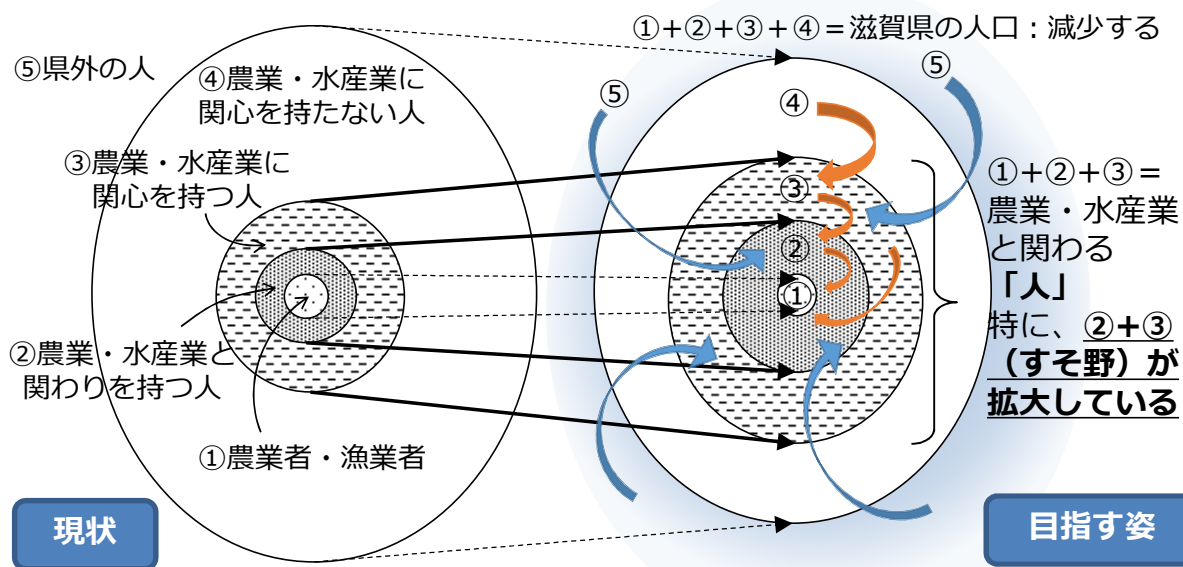


図2 「滋賀県農業・水産業と関わる「人」のすそ野が拡大している」イメージ図